

高速実験炉原子炉施設の
耐震安全性評価対象施設の選定結果

高速実験炉原子炉施設における停止機能、冷却機能、閉じ込め機能の安全機能は、いずれも原子炉設置許可申請書において耐震設計上の重要度分類が As 又は A クラスに分類されている。

耐震安全性評価対象施設としては、これら 3 つの安全機能を有し、As 又は A クラスに分類されているすべての設備・機器を S クラスとしての評価対象施設として選定する。さらに、S クラスに相当する施設へ波及的影響を及ぼすおそれのある B、C クラスの施設についても評価対象施設に選定し、耐震安全性評価を実施する。

高速実験炉原子炉施設における対象施設を表 1 に示す。

以上

表 1 高速実験炉原子炉施設における耐震安全性確認対象施設

評価対象	施設等の内訳	
基礎地盤	原子炉建物基礎地盤	
建物・構築物 (As 又は Aクラス)	原子炉建物（附属建物含む）、主排気筒、主冷却機建物、第一使用済燃料貯蔵建物、第二使用済燃料貯蔵施設建物	
機器・配管系 (As、A、B 又はCクラス)	原子炉本体	原子炉容器、炉内構造物
	核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設	第二使用済燃料貯蔵施設建物内使用済燃料取扱貯蔵設備貯蔵ラック、第二使用済燃料貯蔵施設建物内使用済燃料取扱貯蔵設備燃料移送機
	原子炉冷却系統施設	1次冷却系、2次冷却系、補助冷却系、主送風機
	計測制御系統施設	制御棒及び駆動機構、制御装置
	原子炉格納施設	格納容器、格納容器附属設備
	その他原子炉の附属施設	非常用電源設備
地震随件事象	津波、周辺斜面	

(注)：機器・配管系の各系統施設の耐震クラスのうち、B、Cクラスは、その破損により、Sクラスに相当する施設へ波及的影響を及ぼすおそれのある評価対象施設である。なお、Bクラスである第二使用済燃料貯蔵施設建物内使用済燃料取扱貯蔵設備燃料移送機については、燃料移送機の貯蔵ラック内への落下による貯蔵ラック破損、Cクラスである主送風機については、主送風機破損による崩壊熱除去のための空気流路の閉塞に対する波及的影響を考慮したものである。